

大学院学生各位 To All Graduate Students

2022年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2022  
特徴あるプログラム CIBoG/AI-MAILs オミクス解析学プログラム  
CIBoG/AI-MAILs Omics Analysis

題目：ラボラトリーオートメーションによるオミクス解析学の新時代  
Title : Laboratory automation for the new age of omics analysis.

講師：産業技術総合研究所 人工知能研究センター・主任研究員

堀之内 貴明先生

Teaching Staff: Dr. Takaaki Horinouchi

日時：2022年11月2日（水）17:00～18:30

（第2講義室及びZoom）

Time and Date : 2<sup>nd</sup> November, 2022 17:00-18:30 (Lecture Room No.2 and Zoom Lecture)

使用言語：日本語 Language : Japanese

概説：近年の分析技術の飛躍的な向上は、オミクス解析における計測のための労力やランニングコストの低下、分析毎に得られるデータ量の増大をもたらし、データベースにはより多くのデータが収載されるようになってきた。こうした状況において、データベース上におけるデータセット間の接続性の問題が表出している。たとえば、いわゆるバッチ効果、すなわち異なるバッチによって処理や測定されたデータ間において生じた生物学的変動とは無関係に生じる効果が、データセット間の接続に際して課題となっている。。その補正のための様々な統計手法が開発されているものの、実際の生物学的差異を意図せず除去してしまうという懸念がある。

ラボラトリーオートメーションは、こうしたバッチ効果の解決のみならず、人間の手によって行われる実験に付随する様々な問題に立ち向かうための強力な武器であり、オミクス解析学の新時代をもたらすものと思われる。しかしながらその実現には解決すべき課題が多く存在する。本講義では、登壇者がこれまで取り組んできたラボラトリーオートメーションの事例を交えながら、オミクス解析学の新時代に向けた展望について議論したい。

関係講座・部門等の連絡担当者:神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平（内線 1980）

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno、Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext.1980)

※事前登録が必要です。 registration required.

※Zoomにて開催します。This lecture is held through Zoom.

※学外者の聴講を防ぐため、事前登録制とします。講義開始時間までに事前登録をしてください。Zoomの事前登録URLは前週金曜日に学務課よりメールで送信される通知を確認してください。

To prevent attendance by outsiders, this lecture requires registration. Please register in advance by the start time of the lecture. The URL for class registration of this lecture will be announced by the e-mail “【med-all】RKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week” sent on Friday of the previous week.

※事前登録に使用するメールアドレスは大学より付与されるメールアドレスのみ認めます。(gmailやhotmailは認めません。)

We only accept Nagoya University e-mail address for registration. Student can't use Gmail, hotmail, etc.

※講義当日は、事前登録で登録したメールアドレスへ送られたミーティングID・パスワードから参加して下さい。

On the day of the lecture, please join using the meeting ID and password sent to the email address you registered.

※講義中の録画・録音は禁止します。Recording this lecture is not allowed.

※出席はNUCTを用いて行います。NUCTへ入力するキーワードは講義中にお知らせします。

Attendance is checked through NUCT. The keyword for NUCT will be provided during the lecture.

医学部学務課大学院係 Student Affairs Division, School of Medicine